

## 【札幌ワイルドサーモンプロジェクト・学生発表会のご案内】

札幌ワイルドサーモンプロジェクト（SWSP）では、毎年1月末に市民フォーラムを開催しています。そこで、フォーラム開催中に小中高校生に研究成果の発表をしていただき、サケマスの研究者や生物多様性に関心のある市民との交流を通して、世代を超えて河川の生態学や環境問題に関心をもっていただくのが本企画のねらいです。

**応募資格：**自分たちで研究発表ができる高校生、中学生および小学生

**テーマ：**水圏の生物・環境に関する研究を対象とし、特にサケなどの身近な生物に関する研究を歓迎します。また「データがまとまっていなくても面白そうだから始めてみた研究」の中間報告や紹介も大歓迎です。

**発表方法：**2022年9月6日現在、コロナウイルス感染対策を行えば行動に制限がないため、オンサイトでのポスター発表を想定しています。しかしながらコロナウイルスの蔓延に伴う活動自粛が懸念される場合、Zoom ウェビナー内のブレイクアウトルームを使用してオンライン行います。オンライン発表となった場合、発表者には Microsoft Office PowerPoint などを使用して作成したポスターやスライドの画面を共有し、口頭で説明・質疑応答を行ってまいります。発表形式は確定次第、SWSP ホームページでお知らせいたします。

**発表日：**2023年1月28日（土）午後から

**会場：**Zoom ウェビナー

**申し込み：**2022年11月31日（金）17:00 までに Microsoft Office Word などで作成した発表要旨(A4、1枚程度)と共に Google フォームでお申し込みください。

[SWSP 市民フォーラム 2023\\_中高生ポスター発表受付 - Google フォーム](#)



写真：オンサイトポスター発表の様子(2019年)



写真：オンラインポスター発表の様子(2022年)

**表彰：**専門家らによる発表賞の選定と表彰、ライオン株式会社グッズの副賞があります。

発表賞には最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞(サケ稚魚賞)を設定し、各1題ずつ進呈します。

## 札幌ワイルドサーモンプロジェクト (SWSP) とは？

札幌市内を流れる豊平川のサケは、人間活動の影響でほとんど見られなくなってしまった時代があります。その後、下水道整備による水質改善と、カムバックサーモン運動という札幌市民の熱意により、再びサケが上る川となりました。人口 196 万人の大都市にサケが上り、自然産卵が繰り返されていることはとても貴重で、世界に誇れる札幌の魅力でもあります。そこで、野生のサケを保全するために『札幌ワイルドサーモンプロジェクト (SWSP)』が 2014 年に始まりました。このプロジェクトでは、稚魚の放流数を減らし、自然産卵する環境を整備していくことで野生サケを増やすとともに、多くの市民に共感してもらえるよう野生サケの存在を PR する取り組みに力を入れています。

・詳しくはホームページをご覧ください。<https://www.sapporo-wild-salmon-project.com/>

## 注意事項

※発表の受理・不受理については 11 月末までに審査員が選考の上、責任者の方まで連絡いたします。

※一団体からの応募数上限を 4 枚までとし、応募総数が 10 件を超えた場合は上記テーマとの関連性をもとに選考の上、事前選考をさせていただく場合があります。

※発表内容に飼育試験など動物実験を含む場合には、動物実験の倫理に留意してください。

主催：札幌ワイルドサーモンプロジェクト

共催：札幌市豊平川さけ科学館

協賛：ライオン株式会社

後援：国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所

問い合わせ担当：国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所 水本

電話：011-822-2340

Email：mizumoto\_hiroki95@fra.go.jp